

明日に向かって 2025

高等部 I 期実習

6月11日（水）から10日間、高等部 I 期実習を実施しました。

校内実習では、主に地域の事業所から提供していただいた資材で作業に取り組み、仕事をするために必要な体力、集中力、持続力などの向上を図りました。校外での職場実習では、地元の製造業、サービス業などの一般事業所や就労継続支援B型や生活介護などの福祉サービス事業所の皆様のご協力をいただき、実際の職場や施設で様々な体験を積みしました。

実習を通して生徒たちは、自分の得意なことや苦手なことについて理解を深めました。また、作業の丁寧さや正確さ、作業スピードといった技術面だけでなく、体調管理や衛生面、コミュニケーション面などの基本的な部分が、とても大切であることを改めて学びました。これらのことを普段の学校や家庭での生活に生かしてほしいと思っています。



1 年生



2 年生



3 年生

中学部作業学習週間①

中学部では、「1週間連続して作業に取り組む」「担当する工程や道具の使い方を覚える」の二つを大きな目標にして、6月16日（月）から20日（金）まで、作業学習週間を行いました。それぞれが自分で立てた目標に向かって作業に取り組みました。昨年度よりも作業時間が延びた生徒、受け答えがハキハキとできるようになった生徒、できなかったことができるようになった生徒、確実な成長が見受けられた5日間でした。

農園芸班



布加工班



紙工班



陶芸班



技能競技大会が開催されました

7月10日（木）、秋田市のにぎわい交流館 AU にて、「第24回秋田県障害者技能競技大会（アビリンピックあきた大会2025）」が開催され、本校高等部から5名の生徒が参加しました。

「喫茶サービス」には、3年生の藤原樹里さん、伊藤美紅さんが参加し、お客様に対し笑顔で接客しました。「ビルクリーニング」には、3年生の塚田理仁さん、米澤冬弥さんが参加し、緊張感をもって清掃を行いました。「ワードプロセッサ」には3年谷口柊成さんが参加し、見事、銀賞に輝きました。正確に早く、より見やすい原稿づくりを目指し、集中して取り組みました。

惜しくも受賞を逃した生徒も、練習で培った技能や技術を最大限発揮し、今後につながる貴重な経験となりました。

喫茶サービス



ビルクリーニング



ワードプロセッサ
銀賞おめでとうございます!



夏休みのお手伝いのヒント

これから長い夏休みが始まります。毎年「今年のお手伝いは何にしようかな」と迷ったり、夏休みだからいつもと違うお手伝いにチャレンジしてみようと悩んだり…。今年の夏は自分で決めて取り組むお手伝いをお勧めします。まだ、迷っているみなさん!洗濯畳みのお手伝いはいかがでしょう?いつも学校で体育着や作業着を畳んでいるみなさんには取り組みやすいお手伝いです。

洗濯畳みの達人に、ポイントを聞きました。ちょっと参考にしてみてください。

【タオル畳みの極意】

☆角と角を合わせて畳む

